

かたつむり

新春号
2012年1月
No. 29

財団法人 日本老人福祉財団

神戸くゆうゆうの里

〒651-1133 神戸市北区鳴子3丁目1番地の2

0120-658-870

2012年新年あけましておめでとうございます

新春対談



おかげさまで、神戸くゆうゆうの里は、今年で創立29年目を迎えます。開設当初よりご入居頂いている方が38名いらっしゃいます。今回は昭和60年に入居された、年男の植田様と施設長の新春対談を行いました。



うえ だ よしひろ
植田善弘 様 (83歳)

昭和60年に、ご夫妻でご入居。
ご趣味は、海外旅行・カメラ・農園



おお の しげひろ
大野茂弘 (53歳)
神戸くゆうゆうの里 施設長
H4年に、診療所看護師として入職。
診療所看護師長・ケアサービス課
課長を経て、H18年施設長に就任

植 新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

施 早速ですが、植田様の入居のきっかけは何だったのですか？

植 たまたま、建設中の里の前を散歩中に通りかかったのがきっかけです。子供がなく、70歳くらいでの入居を考えていましたが、家の売り時でしたし、すぐに入居を考えました。現役で仕事をしていましたので、入居後ここから通勤しました。

施 長くお住まいになって、里の良さって何だと感じておられますか？

植 ゆうゆうの里は、僕にとっては「最高！」だと思っています。

この緑豊かな環境・広大な敷地・サークル活動やアスレチックジム等、本当に充実した毎日が過ごせます。

入居者一人ひとりに、担当スタッフがいてくれて、1ヶ月に1回必ず様子伺いをしてくれる。「元気な人も見守ってくれている」これが、できているというのは、本当に素晴らしい事です。

施 ありがとうございます。ご入居の方に喜んで頂けているのは本当に嬉しい事です。植田様の有料老人ホームの楽しみ方を教えて下さい。

植 入居前に15年住んでいた家では、仲良くなったのは2軒ほどでしたが、入居してから気兼ねなくつきあいのできる仲間が増えました。みんなとのコミュニケーションが一番楽しいですね。60代の時は、一緒に海外旅行へ行ったりしました。同世代の仲間と昔の事や、今の事、将来の夢などを語りあえるというのは嬉しい事です。

施 植田様は、いつも大阪セミナーでご入居者代表として出て頂いていますが、検討の方にどんなアドバイスをされていますか？

植 僕は、契約の判を押す前に、少なくとも夏と冬の2回は体験入居をして、里のような環境が良いのか、都会に近いホームが良いのか等、自分にあってる所かを入居する前にしっかりと見極める事が大切だとアドバイスしています。

施 最近の老人ホームの動向についても、常に情報を集めておられますよね。





植 年金問題や世界情勢など、色々な世の中の動きに興味を持っています。その中の一つに老人ホームの事もあります。ボーッとしているのが苦手で、常に頭を働かせて記事を読んで、情報を集めるのが大好きです。ぼけ防止にも一役かっているのではないかと思っています。(笑)

施 これから老人ホームはどうなっていくと思いますか?

植 ホームの型式が多様化してきているので、自己選択をしていく時代になると思いますね。入居後、「ありがたいなあ~」という気持ちになると、人は自然に穏やかになります。そういう気持ちになれる所を選ばないといけません。ラオス旅行から帰った時、生まれてはじめて高熱が出て一時的な介護サービスを受けてお世話になりました。どんなに元気でも必ずお世話になるときがあるんですよね。

施 入居後の満足度ですね。私達も更にご入居者の皆様の満足度の向上を目指していきたいと思っています。最後に植田様の2012年の抱負を教えて下さい。

植 お祭りが大好きで全国を回っています。今年は、GWに北陸の祭りや、新潟で行われる「きつねの嫁入り祭り」、栃木県の「足利の600畳の藤棚」へ行く予定です。そしてこれは長年の夢ですが、2027年のリニアモーターカーに乗りたい!! その時は、99歳! その為にも、これからも元気で長生きしなければと思っています。

施 100歳までの夢があるのは素敵なことです。

植 ゆうゆうの里の抱負は何ですか?

施 おかげさまで〈ゆうゆうの里〉は、全国7施設全体で95%以上の入居率を誇っています。今年は、特に人材育成に重点をおいて、サービス内容・介護体制などさらなるソフト面の充実を図っていきたいと思っています。

植 施 最後に、今年も一年皆様のご健康とご多幸を心より願っています。ありがとうございました。



しだれ桜
(植田様 里内で撮影)

神戸〈ゆうゆうの里〉 行事紹介

秋たけなわコンサート コミュニティサービス

11月19日 秋のコンサートがありました。今回はファゴットとピアノのデュオ演奏です。ファゴットとは木管楽器の1つで、低音を担当するオーケストラでは無くてはならない楽器の種類です。

ファゴットとピアノのデュオといいましても、ゆうゆうの里のコンサートはクラシックだけのコンサートではありません。



有名なクラシック以外にも皆さんのがよくご存じの「赤とんぼ」や民謡の「山中節」、「蘇州夜曲」など懐かしのメロディも演奏されました。ご入居者の方はコンサートをとても楽しみにされていて、毎回全身で音楽を感じています。音楽には不思議な力があるようで、コンサート後の皆さんの表情がとても生き生きしているのが印象的でした。



神戸〈ゆうゆうの里〉では、たくさんのコンサートを企画しています。全身で音楽を感じるコンサートに一度お越しになられませんか。

神戸くゆうゆうの里 入居者インタビュー

「ここで暮らして大正解」

(社団法人 日本空手協会兵庫県本部名誉会長)

かわ ぐち し ろう
川口 史郎 様

65歳で仕事をリタイアしてゆうゆうの里に入居し、今年で米寿を迎えます。

子供がなく、人には迷惑をかけたくないという強い思いがあり、55歳くらいからホームへの入居を考えはじめました。ホームを検討する決め手は三つ。①医療②食事③日当たりでした。そして、町にでやすい所と考えると二つのホームが候補にあがりました。

ゆうゆうの里を見学に来た日、空が曇っていたのに、正門に到着した途端に空が晴れ渡り「ここにしよう!」と決めました。当時入居するのに、5年待ちとの話がでたことを覚えています。

入居後から空手を再開して、今も日曜日毎に2ヶ所の道場で子供たちと一緒に稽古をしています。大勢の子供たちを見てきました。バランスの良い子、見切り・間合いの感覚に優れた子、闘志の滲み出る子、辛抱強い子などの子にも必ず長所があります。一昨年、幼稚園の頃から見ている子が慶應大学を卒業しました。その子が昨年の世界大会で準優勝した時は、本当に嬉しかった!! 小さな頃から、大人になり巣立つまでの成長を見ていると親のような気持ちになります。欲目かも知れませんが、空手の子供達は他の子供と何処か違うような気がします。

家内と2人で毎朝、散歩するのも毎日の習慣です。以前は、大好きな犬の写真を撮影しながら前の住宅街を1時間ほど散歩していました。撮影した写真をその家のポストにいれておくと大変喜んでくれて、ゆうゆうの里まで訪ねて来てくれた方もありました。大体200頭くらいの犬

を撮影しました。今は、距離を短くして、隣の公園へ散歩に行っています。そこに集まる犬達の写真を11月に開催された里の「文化作品展」へ出展致しました。僕も犬を飼っていましたが、犬達を見ていると本当に色々な事をよくわかっているし、人と心が通じていると感じます。

「歌壇」への投稿も趣味の一つです。何かを伝えたい気持ちが昂ぶった時に短歌を詠みます。

“東日本大震災”がテーマの時の作品です。

「頑張ってね 空しきことと思えども 他に言うべき言葉なければ」

この作品が、【朝日新聞の歌壇】で入選することができました。何度か歌壇で入選したことがあります、自分の気持ちをうまく凝縮して詠めた時に入選できるような気がします。

そんな日常を楽しみながら、今年で入居して22年目を迎えます。ゆうゆうの里の敷地内の診療所には、頼りになる医師が居てくれて、元気で明るいスタッフの見守りがあり、そして何より毎日の食事には、本当に職員の愛情を感じます。毎日工夫されているメニュー、揚げたてサクサクの天ぷらやとんかつなどが食べられるホームなんてないのではと思います。入居の決め手を全部満たしている神戸くゆうゆうの里に来て、本当に大正解でした。



川口史郎様



作品展に出展された写真

「こんにちは！ゆうゆうの里スタッフです」

「ご入居者の皆様に安らぎを」

神戸〈ゆうゆうの里〉診療所 主任看護師

しむら さち
志村 佐知

看護師は、診療所担当と施設担当（住居棟・ケアセンター）に分かれて仕事をしています。

施設担当看護師の設置から、介護認定者の健康情報やガーゼ交換・血圧測定などに各部屋を回り状態観察を行っています。

診療所では、月に1～2度顔をみる程度のお付き合いでしたが、住居棟を歩いて各部屋を回るようになり廊下や外など色々な所でご入居者と出会い、ちょっとした会話ができたり、診療所内では話せなかった事を部屋ではおっしゃって頂いたり、その方の病状をより詳しく知る事ができるようになったと思います。

一人一人の知りえた情報をしっかりと受け止め医師との間に立ち、ご入居者の皆様に安心して受診して頂き、看護師になら何でも話しができて聞いてもらえるという安らぎを持っていただけるような診療所を目指して行きたいと思っています。



診療所所長と看護師
志村（上段左から3番目）

神戸〈ゆうゆうの里〉
空室状況
(H23.12.1現在)

居室タイプ	空室戸数
A	3
B	満室
C	満室
D	満室
E	4

Aタイプ1年お試し入居が大好評で、残室が少なくなって参りました。
大きいタイプのお部屋も残りあと僅かです。
ご検討の方は、是非お早めにご見学へお越し下さい。

●見学会のご案内●

初めての方に最適な〈ゆうゆうの里〉見学会です

日程

平成24年1月26日(木)
2月9日(木)・22日(水)

集 合

- ◆JR神戸駅 中央改札口前…午前10時25分
- ◆阪急西宮北口駅 南改札口前…午前9時45分

参加費用

おひとり様 1,000円（昼食付・税込）

定 員

25名（申込制）

参加ご希望の方は下記フリーダイヤルまでお気軽にどうぞ！

フリーダイヤル 0120-658-870

神戸〈ゆうゆうの里〉
事務管理課 募集担当